

国際連合 朝鮮民主主義人民共和国
代表部大使 慈 成 男 閣下

抗 議 文

本年2月7日及び3月10日のミサイル発射に続き、3月18日に2発、3月21日に5発のミサイル発射の報道に接しました。

4度目の核実験に続いて国際社会の制止を無視し、ミサイル発射を強行することは、人類の生存を脅かし、世界中の人々を不安に陥れる暴挙であり、断じて許しがたく、激しい憤りを禁じえません。また、アジア太平洋地域の平和と安全を脅かす挑発行為であり、到底容認できません。

貴国に厳重に抗議するとともに、国際社会からの孤立を招く行動をやめ、国際社会とともに軍縮・不拡散に取り組むよう強く求めます。

ここに、今回の度重なるミサイルの発射に対する抗議文を送付しますので、本国へ伝達されるよう要請します。

2016年3月22日

日本国大阪府東大阪市長 野田 義和